

住まいるアップ・ニュース

第7号

2011年5月15日発行

— 目次 —

- “下宿”というかたち ……1
- 第1回事業者勉強会 ……2
- 平成23年度事業計画 ……2
- 高齢者住宅の
見学勉強会 ……3
- 国土交通省情報 ……3
- 参考情報 ……4
- ホームページ更新中 ……4
- 編集後記 ……4

“下宿”というかたち

有限会社大晃 代表取締役 (住まいるアップ委員)

駒木 晃次

高齢になると必ず考える事だと思
うが、「人は一人では生きていけな
い」。皆がわかっているようでわか
らない言葉。どの場所・どのグル
ープで暮らすか、一人一人物差しが違
うから教われるものでもないこと。

高齢者も受け入れる学生下宿とし
て始めたシルバー下宿立雲館も16
年がたった。学生専門下宿の経営は親
の代から見てきたが、世代の違う人
たちが一緒に暮らす生活を支えるよ
うになって、私の中でも考えてきた。

私は本州の大学、専門学校で学ん
でいたので向こうの友人に聞いてみ
たがこのような生活スタイルは札幌
外では無いようで参考になるモノ
もない。

老後は福祉施設や医療施設と考
える方もいる。しかし24時間体制の
スタッフとの生活でかえって自由さ
が失われると考える方もいる。本
人負担、医療・介護保険等公の負
担も考えフルに看護、介護が必要
な状態なのだろうかとギリギリ
まで一人で頑張る



方も見た。もっと気楽に生活するには
下宿というのは良い方法だと思っ
ている。ただ、「一人じゃない生活」「人
が生きていくために必要な『コミュニ
ティ』とは？」まだ答えに行き着い
てはいないが、入居されているみな
さんが笑顔で暮らしているのを見
ると、私が住む下宿の町内会や学
校、民生委員等地域の方々が深く
関わって下さっており、間違っ
た答えは出していないと考えてい
る。

第1回事業者勉強会開催

平成23年度の「第1回安心・快適住まいるアップ事業者勉強会」を、4月25日午後、札幌エルプラザにて開催しました。今回から、事業者代表の企画委員会によって提案されたテーマで開催することとなり、25事業所より48名の参加となりました。

【障がい者や精神疾患、認知症の方をどう支えるか】

講師：山崎 嘉信 氏

(西野学園札幌医学技術福祉専門学校非常勤講師、社会福祉士、元札幌市保健福祉局身体障害者福祉センター所長兼更生相談所長)

1. 精神障害や認知症の種類やその症状について…統合失調症・アルコール依存症・薬物依存症・認知症の各症状について、一般的な知識を深めていただきました。
2. 精神障がい者や認知症の方の高齢者対応共同住宅への受入や対応について…受入れ時の接し方や、受入れを円滑にするための方法について説明されました。
3. 高齢者対応共同住宅で共同生活に馴染まなくなった場合の対処の方法はどうしたらよいか…高齢者対応共同住宅はあくまでも住まいであり、これらの症状を持つ方の対応については限界があると思われます。その場合の具体的な相談先について、説明がなされました。

【意見交換会より】

- ・入居者と向きあい、しっかり話し合いながら対応している。
- ・症状が悪化した場合には、職員が、病院の先生も含めてのカンファレンスに参加し、教えてもらいながら対応している。

- ・経験上、問題行動には必ず、職員や環境や他の利用者等の原因があると考えているので、その原因を探りながら対応している。
- ・精神科から紹介を受けたケースでは、ナースやソーシャルワーカーと密に連携をとることができている。



山崎 嘉信 氏



会場の様子

- ・他の入居者と比べて特別困っているなどということはない。
- ・ご本人から学ぶところが大きいと感じる。
- ・ご本人の自覚症状や病院歴もないが精神疾患かと思われる場合、どのように医療につなげていけばよいのか。
- ・在宅生活はある程度自由なため、それがかえってストレスとなり、病院に戻ったケースがあった。
- ・トラブルを防ぐために、普段からリスクマネジメントを心がける必要がある。専門性も大事だが、職員同士の日頃の話し合いなど普段の積み重ねも大事である。

平成23年度事業計画

安心・快適住まいるアップ事業も3年目に入りました。札幌市の高齢者住宅えらびの目安になるような情報を提供することを目的に、新年度は、「事業者間のネットワーク構築」「見学会・セミナー等の実施」「高齢者住宅の基準の構築」「情報公表制度の確立」を

柱として取り組む方針となりました。尚、主な行事や委員会開催を、次のとおり予定しております。

- ・事業者勉強会（偶数月 計6回）
- ・高齢者住宅の見学勉強会（5～6月）
- ・市民セミナー（7月7日）
- ・福祉関係職向けセミナー（9月頃）
- ・福祉関係職向け見学会（10月頃）
- ・事業者勉強会企画委員会（計5回）
- ・住まいのアップ委員会（計5回）

事業者の皆さまには今後とも、ご理解ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



高齢者住宅の見学勉強会

“見学のしかたを、体験しながら学びましょう”をテーマに、市内の高齢者対応共同住宅の見学勉強会を、5月25日～6月17日の期間中、計20回開催します。対象は一般市民でなおかつ、2月開催の見学会に定員オーバーで参加できなかった120名を優先に案内しております。

高齢期の生活の場を決める際に納得のできる選択ができるよう、実際に見学しながら高齢者共同住宅への理解を深め、正しい知識を修得していただくことを目的としており、入居者あっせんや紹介の類ではありません。見学先は事務局が任意で依頼させていただきました。受け入れてくださった事業所の皆さま、ご協力ありがとうございます。

国土交通省情報

「高齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業の募集開始及びサービス付き高齢者向け住宅整備事業の説明会の開催について」

※以下、ホームページより抜粋

(http://www.mlit.go.jp/report/press/house03_hh_000055.html)

～単身高齢者・要介護高齢者の増加、障害者の地域生活への移行ニーズや待機児童の増加等の現況を踏まえ、国土交通省では、高齢者、障害者及び子育て世帯の居住の安定確保に向けた先導的な事業等に対して補助をする高齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業を実施することとしております。この度、本事業の募集を以下のとおり開始しますので、ご案内します。

1) 募集する提案事業の種類

(1) 一般部門、(2) 特定部門、(3) 地方公共団体の認定を受けている事業

2) 提出期間（平成23年度第1回）

平成23年5月10日（月）～平成23年6月10日（金）

また、「高齢者の居住の安定確保に関する法律等の一部を改正する法律」が去る4月27日に成立し、翌28日に公布されました。同法により新たに創設されるサービス付き高齢者向け住宅の整備事業に対する補助につきまして、全国6箇所において説明会を開催しますので、ご案内します。～

※札幌会場での開催は、平成23年6月8日(水)14:00～15:30(北海道第一合同庁舎2階講堂) とのこと。

(5月16日現在)



参考情報

先日の事業者勉強会（2ページ）の意見交換会にて、精神障がいや精神疾患の知識を得る方法について、参加者から情報をいただきました。ぜひ参考にしてください。

精神療養講座

札幌市精神障害者家族連合会主催の講座です。次回は、5月21日（土）14時00分より。
詳しくは、下記 URL にてご確認ください。

<http://www.4894.city.sapporo.jp/cgi-bin/isDetail2.asp?sURL=file://FAQ/Daily/432495.xml>

（小規模多機能型介護施設あいしん笑学校 加藤宣子様、情報ありがとうございました。）

参考文献

イラストが多くわかりやすい、統合失調症の本

『統合失調症の人の気持ちがわかる本（こころライブラリーイラスト版）』

出版社：講談社、著者：伊藤 順一郎/地域精神保健福祉機構

内容：地域精神保健福祉機構で行った統合失調症本人とその家族に行ったアンケートをもとに、本人と家族がふだんの生活で感じるさまざまな苦勞や悩み、さらにそれを解決するヒントを紹介する。

（楽明館館長 石田幸子様、情報ありがとうございました。）

ホームページ更新中

高齢期の住み替えを考える『安心・快適住まいるアップ事業』のホームページを開設しました。市民と事業者への情報提供を目的とし、コンテンツの充実をはかって参ります。

<http://smile.seedsnet.gr.jp/>

— 編集後記 —

札幌の桜も、ようやく見ごろを迎えましたね。悲しいニュースに心が痛む日々ですが、毎年かわらず美しい花をつける様子に、元気づけられます。

次回は7月15日発行予定です。ぜひお手にとってご覧ください。

安心・快適住まいるアップ事業

札幌・住まいるアップセンター（シーズネット内）

TEL 011-708-8567 FAX 011-717-6002

※本ニュースレターのメール配信ご希望の方は、下記アドレスまでご一報ください。



info-suc@seedsnet.gr.jp

～新時代を創る高齢者の経験と活力ネットワーク～
SEEDS NETWORK

Seniors' Experiences and Energies for Developing New Systems

高齢者による新しい仕組みづくりの種になりたい、そんな気持ちを込めました。



NPO法人シーズネット

〒001-0010

札幌市北区北 10 条西 4 丁目 1 番地 SCビル 2F

代表 TEL 011-717-6001 FAX 011-717-6002

<http://www.seedsnet.gr.jp/>

— その他の事業 —

さっぽろ孤立死ゼロ安心ネットワークモデル事業

さっぽろ孤立死ゼロ推進センター（シーズネット内）

TEL 011-708-8686

シーズネット会員の見守り合い

ほっと安心（シーズネット内）

TEL 011-717-7077

高齢者住宅相談情報センター

あんしん住まいサツポロ

〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 オーク札幌ビル 1F

TEL 011-210-6224